

## 子どもシェルターのボランティア講座



子どもセンターてんぽは、児童虐待等が理由で安心して暮らせる場所がない10代後半の子どもたちが生活するシェルター（定員：男女6名、場所は非公開※横浜市内）と自立援助ホーム（定員：女子6名、場所は南足柄市）を運営しているNPO法人です。今回、シェルターの日中および宿泊のボランティア（特に土日が不足しています!）に関心のある方を対象にした講座を開催します。

ボランティアをお考えの方はもちろん、子どものシェルターや自立援助ホームでの支援に関心のある方は、是非ご参加ください。ボランティア登録は、原則として4回の講座を全て受講して頂いた上で、登録の希望を確認し、書類選考および面接、実習と進んで頂いて、適性を見させていただきます。

ただし、本講座自体は、4回全ての出席が難しい方でも受講できます。

**（実施期間）平成27年9月5日（土）～10月3日（土） 全4回**  
**面接 10月17日（土）、マニュアル説明会 10月24日（土）**

**（開催場所）第1回～第4回：かながわ県民センター**

横浜市神奈川区鶴屋町2丁目24番2号 7階

**面接・説明会：横浜市保土ヶ谷区社会福祉協議会「かるがも」**

横浜市保土ヶ谷区川辺町5丁目11 3階

（定員）20名

（受講料）4,000円（初回の当日にいただきます。）

（申込方法）平成27年8月21日（金）までに、裏面の申込書に記入の上、下記事務局宛にFAXまたはご郵送ください。

（予定カリキュラム）※コミュニティカレッジでご案内したものと、内容が一部変更になりました。（第2回と第3回の内容が入れ替わっています）

	日時	テーマ	学習内容・学習方法	講師予定者
第1回	9/5（土） 9:10-12:00	てんぽの必要性と子どもシェルターにおける支援	（前半）子どもシェルターの必要性、どんな子どもを対象にしているか等。 （後半）シェルター利用者に対して、どんな支援を行っているか。 <b>（講義・質疑応答、感想文作成）</b>	シェルター関係者、 事務局長 高橋温
第2回	9/12（土） 9:10-12:00	子どもの権利・児童虐待	（前半）子どもの権利の意義など。 （後半）児童虐待を受けた子どもの特性など。 <b>（講義、グループミーティング、感想文作成）</b>	理事長 / 弁護士 影山秀人 弁護士 野口容子
第3回	9/26（土） 9:10-12:00	子どもの話を聴くとは	子どもの話を聴くとはどういうことか。 そこから見えてくる子どもたちの現状。 <b>（講義・質疑応答、感想文作成）</b>	横浜チャイルドライン代表理事 徳丸のり子
第4回	10/3（土） 9:10-12:00	ボランティアと子どもの関わり	シェルターにおける利用者支援の中で、ボランティアにはどのように関わってもらいたいかを関係者から説明し、先輩ボランティアから体験を話してもらった上で、グループミーティング。	シェルター関係者、 現ボランティア
面接	10/17（土） 9:10-12:00		ボランティア希望者の書類選考後、個別面接	シェルター関係者
説明会	10/24（土） 9:10-12:00		ボランティアマニュアルを使った仕事内容説明	シェルター関係者

（問合せ先）特定非営利活動法人子どもセンターてんぽ 事務局

横浜市港北区新横浜3丁目18番地3号 新横浜KSビル4階 新横浜法律事務所内

TEL：045-473-1959 FAX：045-477-5822

E-mail：info@tempo-kanagawa.org HP：http://www.tempo-kanagawa.org/

以下のとおりボランティア講座を申し込みます。

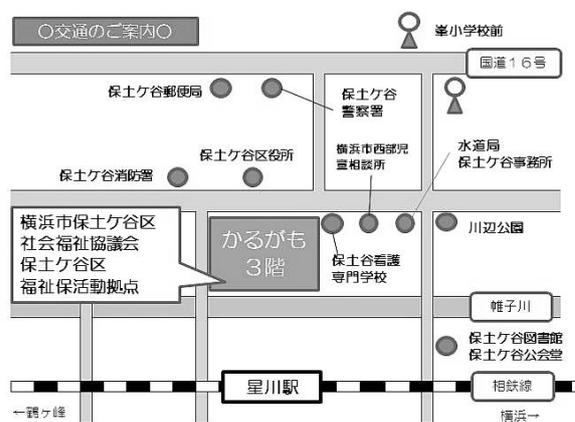
お名前	
ご住所	
日中連絡可能な電話番号	
ご職業	
メールアドレス	
何でこの講座を知りましたか？	
受講希望講座 (希望する回 全てに○をつけて ください)	(     ) 第1回：9/ 5                      (     ) 第3回：9/26 (     ) 第2回：9/12                      (     ) 第4回：10/3

(会場周辺地図)



- かながわ県民センター 11階  
 横浜市神奈川区鶴屋町 2-24-2  
 横浜駅西口より徒歩5分

TEL:045-312-1121 (代) FAX : 045-312-4810



- かるがも 3階  
 横浜市保土ヶ谷区川辺町 5-11  
 相模鉄道 星川駅より徒歩3分

TEL:045-341-9876 FAX:045-334-5805